

イベント実施リリース

Music Meets Art Vol.2 Super Audio Talk & Live サイケデリックの時代



10月16日「スーパーオーディオトーク&ライブ」会場風景

彫刻の森美術館（公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団）では、2021年夏に実施した、「アフロディーテ 50周年記念「ピンク・フロイド」スーパーオーディオ トーク&ライブ」に次ぐ第2弾として、2022年9月17日（土）より2022年10月16日（日）の期間で、「Music Meets Art Vol.2 スーパーオーディオ トーク & ライブ」を開催。

プロデューサーの立川直樹さんセレクトによるレコード・ジャケットの展示。会期中の10月2日（日）のキュレーターツアー、最終日の10月16日（日）には、音楽プロデューサーの亀田誠治さんを迎え、立川直樹さんとサイケデリックのムーブメントについて、アナログレコードを聴きながら語るスーパーオーディオ トーク&ライブを行った。

【開催概要】

イベント名：「Music Meets Art Vol.2 スーパーオーディオ トーク & ライブ」

期間： 2022年9月17日（土）～10月16日（日）

会場： 彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー 1F（カフェ）、丸太広場キトキ

主催： 彫刻の森美術館（公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団）

プロデュース：立川直樹

協力： テクニクス、金沢工業大学 PMC、株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
株式会社シンコーミュージック・エンタテイメント、株式会社クオラス、立川事務所

運営： 株式会社サウンズグッド

内容： レコードジャケット展示

期間：2022年9月17日（土）～10月16日（日）

キュレーターツアー

日時：2022年10月1日（土）13:00～ 15:00～

スーパーオーディオ トーク&ライブ

日時：2022年10月16日（日）13:00～15:00

出演：亀田誠治、立川直樹

【イベントリポート】

スーパーオーディオ トーク&ライブ

日時：2022年10月16日（日） 13:00～15:00

参加資格：事前登録（先着順 専用サイトで受付 15才以上の方のみ）

参加料：無料（別途、美術館入館料）

出演：亀田誠治、立川直樹

テーマは、サイケデリックムーブについて。テクニクスのオーディオシステムの紹介後、亀田さんのリクエストで最初の曲の選んだのは、ジャニス・ジョプリン "Summertime"。ギターの間奏と静けさから、ジャニスのボーカルが会場内に響き渡ると、一気に感情の空気がコンサート会場に一変した。続いて "Somebody to Love" "White Rabbit" とジェファーソン・エアブレインの2曲と、冒頭は女性シンガーからスタートした。その後もジミ・ヘンドリックス "Foxy Lady"、ビートルズ "サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド"、ローリング・ストーンズ "シーズ・ア・レインボー" と、バンドの表現がアートに寄り添っているこの時代の音楽を、レコード・ジャケットの表現とともに紹介した。

さらにフランク・ザッパ "Absolutely Free"、クリーム "Strange Brew" "Sunshine or Your Love"、ヴァニラ・ファッジ "Absolutely Free" と時代を象徴する音楽が続き、最後はドアーズの名曲 "ハートに火をつけて" で終演した。

曲間には、裏話も交えた二人の軽快なトークもあり、参加者から「あっという間だった」「また参加したい」と大好評だった。



テクニクスのオーディオシステムの紹介。このオーディオで聞きたい曲は・・・



会場風景 木の温もりが感じられる「丸太広場 キトキ」にて



ミュージカル「ジャニス」でジャニスが問いかけているシーンがあって。
 「ジェファソン・エアプレイン、知ってる？最高の音楽よ。ジェファソン・エアプレインとジミヘン、あとストーンズ…。魂、それ以上の音楽があるのよ」を思い出しました。(亀田)
 「生きている不幸。死んでいる幸せ」って言葉がある。27歳で亡くなったジャニスがもし生きていたら？(立川)



「サージェント・ペパーズ」って、本当にめちゃくちゃ影響を与えていたんですね(亀田)



CDだとこのニュアンスはわからない。これがレコードの魅力。
 (立川)



ロックって、おもしろいよね。
 (亀田)

Set List

1. Janis Joplin & Big Brother The Holding Company "Summertime"
2. Jefferson Airplane "Somebody to Love"
3. Jefferson Airplane "White Rabbit"
4. The Jimi Hendrix "Foxy Lady"
5. Beatles "Sgt. Pepper's Lonely Hearts Club Band"
6. The Rolling Stones "She's A Rainbow"
7. Frank Zappa "Absolutely Free"
8. Cream "Strange Brew"
9. Cream "Sunshine or Your Love"
10. Vanilla Fudge "You Keep Me Hanglin'on"
11. Doors "Light My Fire"



テクニクス的高级オーディオシステム。総額 800 万円！



サイケデリックの時代を象徴する名盤が並ぶ



終演後。参加者とともに記念撮影

【レコードジャケット展示】

立川直樹さんセレクトによるレコード・ジャケットの展示
期間：2022年9月17日（土）～10月16日（日）
会場：彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー 1F（カフェ）
展示枚数：152枚



カフェの展示風景。多くの来館者が足を止めて見入っていた

【キュレーターツアー】

展示のレコード・ジャケットについて
立川直樹さんが解説するミニツアー
日時：2022年10月1日（土）13:00～15:00～
会場：彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー 1F（カフェ）



レコード・ジャケットのアートの世界を紹介

＝ キュレーター メッセージ ＝

60年代半ば過ぎに起きたサイケデリック・ムーヴメントは1967年に夏に爆発した。

ビートルズの「サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド」が発売され、69年のウッドストックの起爆剤となったモントレー・ポップ・フェスティバルでジミ・ヘンドリックスとジャニス・ジョプリンがブレイクし、ドアーズとジェファーソン・エアプレインが衝撃的なデビュー・アルバムを発売し、イギリスではピンク・フロイドがレコードデビューを飾った。ミュージシャンの周りには才能と夢を持ったアーティストが集まってきて、独特な輝きを放つレコード・ジャケットが世界中の若者達を夢の空間に誘ってくれた。

今回のレコード・ジャケットの展示は、そのひとつの断片である。永遠に輝きを失うことのないサイケデリックな夢の世界を楽しんで欲しい。(立川直樹)

掲載、内容や詳細に関するお問い合わせ先

彫刻の森美術館 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1121

TEL:0460-82-1161 FAX:0460-82-1169 広報担当：辻井 press@hakone-oam.or.jp